学校番号	３０３

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	(学)陶芸	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	自主教材						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・素材の特徴と適切な用具の扱いを学び、丁寧な制作をしよう
・基本を生かし、日常を豊かにする個性的な作品を制作しよう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・素材や用具の扱いを学び、意図に応じて的確に表現することができる。
・陶芸の歴史や造形の特徴を学び、理解を深めることができる。
【思考力、判断力、表現力等】
・素材の特徴を捉え、造形的な美しさや実用性とテーマとの関連について考え、創造的に発想することができる。
・構想を練り、用途に応じて創意工夫することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・主体的に取り組み、陶芸作品や創造活動の価値を理解しようとする態度を養う。
・鑑賞活動を通してその良さや違いを感受し、言語化することにより豊かな感性を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 創造的な陶芸の制作をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて制作方法を創意工夫し、表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、陶芸の働きなどについて考えるとともに、思いや願いなどから発想や構想を練ったり、陶芸や陶芸の伝統と文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	陶芸や陶芸の伝統と文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	海の生物型植木鉢	【ひも作りによる大作】 ・図鑑等の資料を参考に、アイデアスケッチする。 ・陶土の練り方とひも作りを学び、底面から１段ずつ成形する。 ・厚さや形を整え、アイデアスケッチに応じたデザインに仕上げる。 ・形に合った文様を考え、化粧土掻き落とし技法で装飾する。 ・植木鉢として使用できるように底周辺を削る。 ・乾燥、素焼き後、釉薬を」施し本焼きする。 ・制作レポート、相互鑑賞レポートを丁寧に書く。	a:素材や用具の特性を理解し適切に使用し工夫している。 b:モチーフの形や質感をよく観察し、特徴を生かして表現している。植木鉢の用途を意識して制作している。 完成作品を客観的に捉え、レポートを丁寧な文章で表現している。 c:学習内容に関心を持ち、手順や材料の確認をしながら主体的に取り組んでいる。 レポート作成に意欲的に取り組んでいる。	制作方法 完成作品 素材や用具の適切な使用	アイデアスケッチ 制作中の試行や工夫 レポート内容	制作態度 準備、片付け レポート内容
2学期	高校展等レポート	【鑑賞】 高校展または他の展覧会等を鑑賞し、レポートを丁寧に書く。	a:作品や技法に理解を深めている。 b:作品や作者の意図や工夫に感じ方を深めている。 c:作品や作者に関心を持ち意欲を高めている。	レポート内容	レポート内容	レポート内容
	縄文風陶器	【ひも作り応用制作】 ・縄文土器の資料を鑑賞しスケッチする。現代の生活に使える縄文風陶器を考えアイデアスケッチする。 ・ひも作りで成形し、凹凸や縄転がしによる装飾を施す。 ・化粧土又は鬼板を付け、乾燥、素焼き後、釉がけ、本焼きをする。 ・制作レポート、相互鑑賞レポートを丁寧に書く。	a:素材や用具の特性を理解し、適切に使用し工夫している。 b:アイデアを生かし、工程ごとの技法を理解して丁寧に表現している。 完成作品を客観的に見て、レポートを丁寧な文章で表現している。 c:　学習内容に関心を持ち、手順や材料の確認をしながら主体的に取り組んでいる。 レポート作成に意欲的に取り組んでいる。	制作方法 完成作品 素材や用具の適切な使用	アイデアスケッチ 制作中の試行や工夫 レポート内容	制作態度 準備、片付け レポート内容

2学期	蓋もの（ガラス入り小物入れ）	【くり抜き又はひも作り】 ・蓋つきの器を抽象形から考え、アイデアスケッチする。 ・くり抜き又はひも作りで成形し、化粧土、鬼板の掻き落とし文様を施す。 ・乾燥、素焼き後、釉がけしガラスを入れ本焼きする。 ・制作レポート、相互鑑賞レポートを丁寧に書く。	a:素材や用具の特性を理解し、適切に使用し工夫している。 b:用途に合った大きさや形、原毛の配色や組み合わせ方を考え丁寧に表現している。 完成作品を客観的に見て、レポートを丁寧な文章で表現している。 c: 学習内容に関心を持ち、手順や材料の確認をしながら主体的に取り組んでいる。 レポート作成に意欲的に取り組んでいる。	制作方法 完成作品 素材や用具の適切な使用	アイデアスケッチ 制作中の試行や工夫 レポート内容	制作態度 準備、片付け レポート内容
3学期	一生使うぞ湯飲み	【ひも作り、象嵌】 ・卒業後も使える湯飲みのアイデアスケッチをする。 ・ひも作りで成形し、象嵌による装飾を施し、乾燥、素焼き後、釉がけ、本焼きする。 ・制作レポート、相互鑑賞レポートを丁寧に書く。	a:素材や用具の特性を理解し、適切に使用し工夫している。 b:用途に合った大きさや形、原毛の配色や組み合わせ方を考え丁寧に表現している。 完成作品を客観的に見て、レポートを丁寧な文章で表現している。 c: 学習内容に関心を持ち、手順や材料の確認をしながら主体的に取り組んでいる。 レポート作成に意欲的に取り組んでいる。	制作方法 完成作品 素材や用具の適切な使用	アイデアスケッチ 制作中の試行や工夫 レポート内容	制作態度 準備、片付け レポート内容
	校内展等レポート	【鑑賞】 ・3年校内展、コンクール展等を鑑賞し、レポートを丁寧に書く。	a:作品や技法に理解を深めている。 b:作品や作者の意図や工夫に感じ方を深めている。 c:作品や作者に関心を持ち意欲を高めている。	レポート内容	レポート内容	レポート内容

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度